



技連協シンボルマーク
(平成6年7月12日制定)

横浜市技能職団体連絡協議会(略称技連協)とは
市内の技能者(職人)の集まりで、昭和43年11月に
結成されました。

横浜市 技連協だより

第49号 平成26年3月1日

発行 横浜市技能職団体連絡協議会 発行責任者 会長 小泉 幸男
事務局 横浜市技能文化会館内 〒231-8575 横浜市中区万代町2-4-7
電話 045-650-5811 FAX 045-650-5862

小泉幸男会長 新年のご挨拶

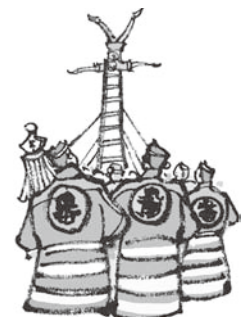


新年明けましておめでとうございます。技連協の会員の皆様、そしてご家族の皆様心健やかに新年をお迎えの事と心からお喜び申し上げます。昨年は会員の皆様には技連協に対し格別な御協力をいただき、特によこはま技能まつりには大変な悪天候にもかかわらず熱意ある御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて今年に入ってわれわれ事業所に一寸した異変が起こっている様に感じます。特に今年に入ってある工事事業所より職人の廃業や不足による仕事依頼の問い合わせがあり、われわれ職人の間で何が起きているかを考えてみました。これはまさに少子高齢化の到来だと感じました。後継者がいないと、われわれは高齢者になればやむなく廃業せざるを得ません。6年後には東京がオリンピック、パラリンピック開催地であり、少なからず仕事はふえて来ると思います。しかしわれわれ職人が激減してくると思います。これは我々技連協の責任として、これから先なんとしても解決の道をさがさなければなりません。今年より技連協では後継者問題を重大事項として、皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。

今年は技連協年中行事の外、11月には横浜市が技連協の全国大会の開催地になっているので、これも重大行事でございます。皆様のご協力なしではとても開催することはむずかしいと思います。何卒皆様のご協力の元、なんとしても成功の内終わらせたいと思っております。

最後になりますが今年は非常に厳しい年でございます。健康には十分留意をしていただき、そして各団体のますますのご発展を期待申し上げ、新年のごあいさつとかえさせていただきます。



平成26年新春交流会

開催日 平成26年2月10日(月) 午後6時

会場 メルパルク横浜

小泉幸男会長の挨拶から始まりご来賓紹介後、横浜市渡辺巧教副市長よりご挨拶を頂き開催されました。

ご来賓は、横浜市副市長、経済局長、市民経済労働部長、雇用労働課長、川崎市技能職団体連絡協議会副会長、藤沢市技能職団体連絡協議会副会長、神奈川新聞社コミュニケーション局長、ハマふれんど総務部長、㈱キャリアライズ社長をお迎えし、技連協25団体、総勢111名にて催され、イベントはバンド演奏、小泉会長のカラオケと夫妻の日本舞踊披露、各団体代表によるカラオケがあり、会場を盛り上げ、皆楽しいひと時を過ごし新年を祝いました。



で開かれ、39団体の会員ら約110人が参加した。小泉会長は、諸物価の値上がりや消費増税、後継者問題など業界を取り巻く厳しい状況を述べながらも、午年になぞらえ「私ももう一度しっかり手綱を握り締めた」とあいさつ。今年11月に横浜で開催予定の全国大会の成功を呼び掛けた。来賓としてあいさつした同市の渡辺巧教副市長は「伝統の技と心が次世代に大切に引き継がれていくよう、市も精いっぱい手伝わせていただきたい」と協力を約束した。(春名 義弘)



がっちり握手する小泉会長と渡辺副市長
|| 横浜市中区

全国大会成功誓う
市技連協が交流会
横浜市技能職団体連絡協議会(小泉幸男会長)の新春交流会が10日、同市中区

神奈川新聞記事

平成26年 技連協研修会

開催日 平成26年2月10日(月) 午後4時30分

会場 メルパルク横浜

演題 「地震・火災から身を守るために！」

講師 市村 喜正様 (公益社団法人横浜市防火防災協会 非常勤講師)



今回の研修会は実際に起こりうる大地震を想定し、震災時の備えと行動についてきめ細かい講義がありました。地震3原則 ①その場にあった身の安全 ②すばやく火の始末 ③隣近所の助け合いを定義され、改めて備えの重要性を再認識し勉強になりました。参加者43名が熱心に講義を受けていました。



第34回よこはま技能まつり開催

平成 25 年 10 月 20 日（日）横浜市技能職団体連絡協議会主催、横浜市共催、神奈川新聞社のご協力を得て、第 34 回よこはま技能まつりが横浜公園にて開催されました。

午前 9 時 30 分より開会式が始まり、小泉幸男会長挨拶に続きご来賓、横浜市副市長大場茂美様、横浜市経済局長牧野孝一様、川崎市技能職団体連絡協議会副会長目代久典様、会計高島稔様、高崎市職業能力開発連絡協議会会長林忠一様、会計清水みのり様、藤沢市技能職団体連絡協議会常任理事関口和成様のご紹介があり、代表して横浜市大場副市長よりご挨拶を頂きました。オープニングセレモニーにて横浜市まとい鳶工業連合会の皆さんによる木遣り・纏まといが披露されました。参加 33 団体が出展して



それぞれ職人技の披露、もの作り体験コーナー、作品展示販売、飲食コーナー、舞台ではコンサート、恒例の抽選会が行なわれ来場者に楽しんで頂きました。来場者はあいにくの悪天候のため少なかったですが、雨天

にもかかわらずかなりの来場者が見学、体験、買物をされました。

毎年ですが、収益金の一部 98,100 円を社会福祉のため 11 月 14 日、小泉会長が神奈川新聞厚生文化事業団に持参し寄付いたしました。

匠の小学校

平成 25 年 8 月 25 日（日）横浜市技能文化会館企画で、好評の「匠の学校」を今年は親子で体験「匠の小学校」夏休み企画として開講することになり、技連協会員団体 5 団体が参加しました。当日横浜市技能文化会館では開館以来最高、子どもの参加が 655 名、親子他を含めた総数で約 1,200 名以上の来館者があり、大盛況でした。



◆全日本建築士会神奈川支部
木くず遊び イス作り



◆神奈川県スクリーン・デジタル印刷協同組合
オリジナルパンダ制作 小物へのプリント体験



◆横浜畳組合連合会
イグサのストラップ作り



◆横浜市左官業協同組合
壁塗り体験 泥団子作り



◆一般社団法人横浜市鍼灸マッサージ師会
体験マッサージ 親子でマッサージ

平成25年度

横浜市技能功労者・優秀技能者表彰、技能職者奨励賞 受賞者

〈横浜市技能功労者表彰とは〉

永く同一の職業に従事し、功労顕著な技能職の方々を対象に、個人の持つ極めて優れた技能と、他の技能職者への模範となり、指導的な立場にある方を称えるために設けられた制度です。

〈横浜市優秀技能者表彰とは〉

同一の職業に従事し、その職種を中心となって活躍している技能職の方々を対象に、個人の持つ優秀な技能と、他の技能職者への模範となる方を称えるために設けられた制度です。

〈横浜市技能職者奨励賞〉

若手技能職者として功績が顕著で、今後の活躍が期待される、全国規模の大会で上位入賞された方を表彰する制度です。

横浜市技能功労者表彰・優秀技能者表彰の表彰式、横浜市技能職者奨励賞 贈呈式

開催日 平成25年11月6日(水) 会場 技能文化会館多目的ホール

横浜市技能功労者の皆様

☆受賞職種 25職種 ☆受賞者 55人

石 工	石 川 秋 男	スクリーン印刷	青 山 信 行	鍼・灸・マッサージ師	細 谷 勝 美
石 工	庄 司 栄次郎	繊維加工	大 井 康 臣	鍼・灸・マッサージ師	宮 崎 光 男
看板製作	山 田 明比己	造 園	金 子 定 雄	板 金	歌 川 喜久雄
建築大工	生 井 和 朗	造 園	小 川 進	板 金	星 野 美智男
建築大工	齊 藤 晴 雄	造 園	高 橋 恭 一	板 金	三 村 清
建築大工	中 山 好 一	造 園	瀧 川 隆 雄	表 具 師	鈴 木 富 男
建築大工	苅 部 慎 一	畳 工	安 藤 豊	表 具 師	石 川 達 之
建築大工	生 出 直 作	畳 工	松 山 巖	美 容 師	遠 藤 洋 子
建 築 士	壁 谷 利 之	畳 工	杉 本 孝 男	美 容 師	坂 田 キサ子
建築大工	西 島 正 義	調 理	三 浦 憲 康	婦人服裁縫師	田 島 初 代
建 具 職	永 島 俊 一	調 理	許 耀 庚	洋服裁縫師	持 丸 治 彦
土 木 職	岩 谷 喜代晴	調 理	高 橋 昭 雄	理 容 師	安 井 榮
建築大工	唐 沢 義 雄	豆腐製造業	坂 大 幸 夫	理 容 師	大 島 忠 幸
建 具 職	小 林 石 根	眼鏡調整	野 澤 生 二	理 容 師	宮 崎 保
内装仕上工	倉 又 健 治	眼鏡調整	浅 野 勉	理 容 師	杉 本 敏 彦
左 官	保 田 信 一	鳶 職	小 島 正 男	理 容 師	木 村 俊 郎
左 官	松 平 光 男	鳶 職	富 川 正	理 容 師	片 野 勝 彦
左 官	大 槻 忠 男	鳶 職	齋 藤 忠 義		
写 真 師	河 合 向 一	配 管	宮 本 誠 一		

横浜市優秀技能者の皆様

☆受賞職種 24 職種 ☆受賞者 66 人

石工	茜屋重徳	左官	堀籠武志	鳶職	高橋純一
石工	鈴木敬蔵	左官	小倉龍二	鳶職	金子准
石工	座間順一	写真師	丹野有紀子	鳶職	田原智毅
看板製作	太田優	スクリーン印刷	東敏彰	鳶職	綿貫則夫
看板製作	平尾省二	造園	岡本敏朗	配管	月山裕
建築大工	高橋博隆	造園	江原勲	板金	佐久間正和
配管	森田光洋	造園	佐野秀樹	板金	鈴木進
建築大工	関佳広	造園	小嶋貴宏	板金	新倉崇司
鉄工	奥山忠	畳工	相沢守	表具師	岡吉之誠
建築大工	東寿人	畳工	向井一人	表具師	平石誠
内装仕上工	山元雅人	畳工	早坂辰美	美容師	赤岩浩光
建築大工	徳橋誠	建具職	市川圭作	美容師	石川薫
内装仕上工	佐藤航二	調理	成田悠希	美容師	島田良二
建築大工	遠藤陽介	調理	山之内紀隆	理容師	中込浩
建築大工	大木幹男	調理	山本忠義	理容師	大久保直輝
建築大工	矢野順一	調理	益子清志	理容師	楠木正行
アンカー工	黒河内伸幸	調理	山中圭介	理容師	久保田真由美
建築大工	佐藤孝也	電気工事	二村友康	理容師	半谷秀昭
建築大工	鈴木一弘	豆腐製造業	上村博一	理容師	松田明美
建築大工	中村孝	眼鏡調整	熊谷秀樹	理容師	椋木修
空調工事	仲西隆	塗装	加藤裕司	理容師	瀧坪陽二
左官	川久保博	鳶職	野澤利浩	理容師	柏崎秀樹

横浜市技能職者奨励賞の皆様

美容師	吉永範明	第40回全日本美容技術選手権大会	ストリートカット技術の部	優勝
家具職	清水歓太	第50回技能五輪全国大会	家具	第2位

●青年部研修旅行 平成 25 年 9 月 27 日 (金)

●青年部忘年会 平成 25 年 12 月 10 日 (火)

●技能まつり青年部参加 平成 25 年 10 月 20 日 (日)

横浜公園にて行なわれた技能まつりに於いて、青年部ブースでは、子ども来場者に「割り箸鉄砲」の製作体験を実施しました。寒い中、数多くの子どもたちに体験を通じて物作りの楽しさを体験してもらったと思います。

●技連協青年部 四市交流会 平成 25 年 11 月 9 日 (土)

富士市、ラ・ホール富士に向向き、川崎・藤沢市青年部を併せた恒例の交流会に参加しました。主な議題は各市の代表青年部員の拡大方法について、青年部のあり方について有意義な情報交換の場となり、他都市との交流を深めました。

●新春交流会青年部参加 平成 26 年 2 月 10 日 (月)

●第 32 回青年技能者の夕べ・技文寄席 平成 26 年 2 月 16 日 (日) 午後 4 時

技能文化会館和室にて技文寄席を開催し、30 名以上の来場者に真打落語家の三遊亭鳳志さんと講談師の一龍斎貞寿さんから、改めて古典芸能からあるべき伝統継承の技を楽しむ事が出来ました。直会では演者 2 名も参加して頂き、楽しい雰囲気であ場者も満足して頂けたかと思ひます。大勢のご来場ありがとうございました。



※ 毎月 1 回 青年部代表者会議 開催
 ※ 適宜 各委員会、準備会 開催

技連協の行事日程 (予定)

○平成 25 年度第 34 回ボーリング大会開催

日 時 平成 26 年 3 月 18 日 (火)
 午後 6 時受付 6 時 30 分開始
 場 所 若葉ハイランドレーン

○平成 26 年度横浜市技能職団体連絡協議会総会

開催日 平成 26 年 6 月 30 日 (月)
 場 所 横浜市技能文化会館 2 階多目的ホール

○平成 26 年度第 35 回よこはま技能まつり

開催日 平成 26 年 10 月 26 日 (日)
 場 所 横浜公園

技能まつりは今年から、「ヨコハマ wai! wai! フェスタ」と連日開催とし、毎年 10 月第 4 日曜日に定例化し開催することとなりました。

○全国技能職団体連絡協議会会議 横浜開催

開催日 平成 26 年 11 月 13 日 (木) ~ 14 日 (金)
 場 所 メルパルク横浜 (予定)

○技連協忘年懇親会

開催日 平成 26 年 12 月 15 日 (月) (予定)
 場 所 (未定)

編集後記

昨年は、記録的な異常気象、記録的な雨量があり、今年に入っては記録的な大雪と記録づくめです。嫌な事ばかりですが、経済状況は政権交代後、多少上向き加減です。今年「午年」すべてが「うまく」行くことに期待を込め皆様の事業のご発展をご祈念申し上げます。

「技連協だより」は、横浜市技能文化会館ホームページの横浜市技能職団体協議会よりすべて閲覧及びダウンロードできますのでご覧下さい。

会員皆様方のご意見ご希望を頂き技連協だよりに反映したいと思います。技連協事務所まで郵送又は FAX にてお送り下さい。宜しくお願い申し上げます。

